添付資料12

地質調査資料(2/5)

B－3
GH＝TP＋6.02m（孔口標高）
DEP＝38.36m（総掘削進長）

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	記事	孔内水位 (m)	N値
	5.62	0.40	0.40		表土,粘土	耕作土 腐植物を混入	8/29	
	5.02	0.60	1.00		砂質粘土	高塑性	1.00	
	4.42	0.60	1.60		シルト質細砂	含水多い 砂粒子は均等		2
	3.32	1.10	2.70		シルト混り細砂	含水多い 上層よりシルト分は少ない		6
	0.37	2.95	5.65		粘土	高塑性 4ｍ付近より暗灰色を示す 腐植物を混入することも 5～5.2ｍ間、細砂を挟む 下部は砂分が多く、含水も多くなる		0 0 1
	−0.38	0.75	6.40		シルト質細砂	全体にシルト分を多く含む 砂粒子は均等 含水中～多い		15
	−3.58	3.20	9.60		シルト混り細砂	砂粒子は均等 含水中～多い 8.7ｍ付近より黒灰色を示す		22 16 22
	−4.68	1.10	10.70		シルト質細砂	全体にシルト分が多く、砂質シルト状に近い 含水多い		3
	−6.48	1.80	12.50		砂質シルト	含水多い 砂分が多く不均等 低塑性		1 2
	−8.58	2.10	14.60		砂混りシルト	所々、細砂をポケット状に挟む 含水多い 低塑性、不均等		0 1
	−9.83	1.25	15.85		砂質シルト	含水特に多い		3
	−10.88	1.05	16.90		シルト質細砂	シルト分が多く、砂質シルト状に近い シルトを部分的に挟む		7
	−13.78	2.90	19.80		砂混りシルト	含水多い 所々、細砂を不規則に挟む 18ｍ付近は特に砂分が多い 貝殻片を極少量混入 低塑性、不均等		1 3 2
	−15.58	1.80	21.60		シルト質細砂	上部は含水特に多い 下部はシルト分が少なくなる		8 7
	−16.83	1.25	22.85		粘土	高塑性 上部に細砂を薄く挟むが全体に均質		4
	−18.13	1.30	24.15		シルト質細砂	粘土を5～10ｃｍほど挟む 24m付近より黄灰色を示す		8 23
	−21.98	3.85	28.00		砂礫	円礫～亜円礫が多い 礫はφ3～40ｍｍ程 マトリックスは細砂～中砂 含水非常に多い 礫種は砂岩類が多い		26 40 35 16
	−22.68	0.70	28.70		砂質シルト	砂分多くシルト質細砂状に近い		
	−23.48	0.80	29.50		シルト質粘土	高塑性 比較的均等 含水は少ない		9
	−24.78	1.30	30.80		砂混り粘土	細砂を2～5ｃｍ程挟む 固結した部分あり		12
	−25.48	0.70	31.50		シルト質微細砂	砂粒子は均等 含水は中～少ない		22
	−26.58	1.10	32.60		シルト質粘土	所々、腐植物含む 高塑性 含水は少ない		11
	−28.48	1.90	34.50		シルト混り微細砂	砂粒子は均等 黄灰色の粘土を挟む事も 含水は少ない		50
	−32.44	3.96	38.46		シルト混り細砂	砂粒子は均等 含水は中～少ない 36.6ｍ付近より暗灰色を示す		50 50 50 50

B－7
GH＝TP＋5.95m（孔口標高）
DEP＝43.45m（総掘削進長）

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	記事	孔内水位 (m)	N値
	5.45	0.50	0.50		耕作土 粘土質砂	旧水田		
	4.45	1.00	1.50		粘土質砂	有機物が混入する 全体に細粒分を多く含む 粘土が不規則に挟在 含水多い	8/4 0.57	1
	3.65	0.80	2.30		シルト混り砂	含水多い 砂は細～中粒砂		3
	1.85	1.80	4.10		粘土	所々、有機物が混入 下部に少量の砂挟む 含水多い 高塑性		1
	−3.45	5.30	9.40		シルト混り細砂	砂は細～中粒砂からなるが、全体に細砂粒が多い 砂粒子は不均等 部分的に微細砂を挟む		8 13 10 15 23 27
	−6.15	2.70	12.10		シルト質微細砂	含水非常に多い 全体にシルト分が多く砂質シルト状に近い シルトを不規則に挟在		3 3
	−8.55	2.40	14.50		砂混りシルト	上部の砂の混入多い 少量の細砂を不規則に挟在 低塑性 含水は少ない		1 1
	−9.80	1.25	15.75		シルト質微細砂	砂粒子は比較的均等 15.1ｍ付近、粗砂を20ｃｍ程挟む 含水は少ない		6
	−13.70	3.90	19.65		砂質シルト	全体に砂分多く不均等 所々に、微細砂を挟在 腐植物が点在 低塑性 含水は少ない		2 1 2 2
	−19.65	5.95	25.60		シルト混り細砂	砂は細砂主体であるが所々に微細砂挟む 23.1ｍ～23.5ｍ間シルト挟在 腐植物が点在 砂粒子は不均等 含水は少ない		38 31 7 14 43 39
	−21.15	1.50	27.10		砂混り粘土	不均質 26.8ｍ～27.1ｍ間、砂挟む		4 12
	−22.20	1.05	28.15		砂礫	亜角礫,亜円礫状のものが多い 礫はφ2～25ｍｍ程 マトリックスは粘土混り砂 下部は含水が少なく、マトリックスはシルト混り砂 含水非常に多い		22
	−24.15	1.95	30.10		シルト質細砂	砂粒子は均質 全体にシルト分を多く含む 含水は少ない		15
	−24.95	0.80	30.90		砂混りシルト	比較的均質 低塑性 含水は少ない		10
	−26.75	1.80	32.70		砂質シルト	砂分を多く含み不均質 低塑性 含水は少ない		20 10
	−27.95	1.20	33.90		シルト質細砂	シルト分が多い 砂粒子は不均質		22
	−32.85	4.90	38.80		シルト混り細砂	砂は細砂が主体だが、微細砂や中粒砂の多い部分もあり 砂粒子は不均質 含水は全体に少ない		50 50 45 32 41
	−37.50	4.65	43.45		シルト混り微細砂	シルトを挟在 砂粒子は均質 含水は少ない		43 50 50 50 41